

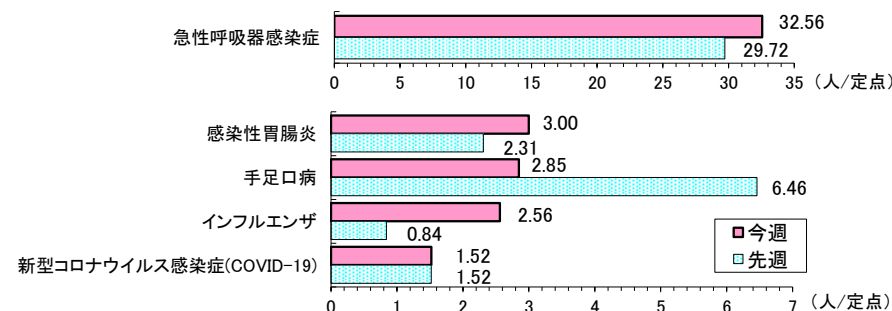


【第36週の発生動向】

<定点把握対象疾患(週報)・前週比>

1. 急性呼吸器感染症は、県全体で1.1倍に増加しています。保健所別では、大館、秋田中央、由利本荘、大仙、横手で増加、秋田市、北秋田、能代、湯沢で減少しています。
2. 感染性胃腸炎は、県全体で1.3倍に増加しています。保健所別では、秋田市、能代、由利本荘で増加、秋田中央で同規模、北秋田、大仙で減少しています。
3. 手足口病は、県全体で56%減少しています。保健所別では、秋田中央で増加、大館、横手で同規模、秋田市、北秋田、能代、由利本荘、大仙、湯沢で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



<定点把握対象疾患(週報)>

インフルエンザの発生規模が、流行の目安である1.00(人/定点)を超えました。

(人/定点)

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減
インフルエンザ	0.84	2.56	↗	0.33	1.00	↗				0.50		↘	0.50		↘		1.00	↗		1.00	↗		5.00	↗	3.00	16.50	↗	5.00	4.00	↘
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	1.52	1.52		1.78	1.56	↘	1.00	4.50	↗				1.50		↘		0.50	↗	3.50	3.50		1.50	2.50	↗	2.50	1.00	↘	1.00		↘
急性呼吸器感染症※	29.72	32.56	↗	33.33	31.78	↘	67.50	77.00	↗	19.00	16.50	↘	11.50	10.50	↘	19.00	23.50	↗	36.50	58.50	↗	19.00	27.00	↗	22.50	27.50	↗	26.50	23.50	↘
RSウイルス感染症	0.23	1.08	↗	0.60	2.20	↗											2.00	↗					1.00	↗						
咽頭結膜熱	0.08	0.23	↗	0.20	0.60	↗																								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.38	0.08	↘	0.60		↘	2.00	1.00	↘																					
感染性胃腸炎	2.31	3.00	↗	3.00	3.60	↗				2.00	1.00	↘		1.00	↗	1.00	1.00		10.00	17.00	↗	2.00	1.00	↘						
水痘	0.08	0.08			0.20	↗	1.00		↘																					
手足口病	6.46	2.85	↘	6.80	3.40	↘	3.00	3.00		1.00		↘	32.00	7.00	↘		1.00	↗	7.00	6.00	↘	2.00	1.00	↘	2.00	2.00		3.00		↘
伝染性紅斑	0.23	0.15	↘	0.20		↘	1.00	2.00	↗	1.00		↘																		
突発性発しん	0.15	0.46	↗	0.20	0.60	↗		1.00	↗					1.00	↗					1.00	↗				1.00		↘			
ヘルパンギーナ	0.77	0.54	↘	0.80	0.60	↘													1.00	4.00	↗				4.00		↘	1.00		↘
流行性耳下腺炎		0.15	↗		0.20	↗					1.00	↗																		
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
流行性角結膜炎	0.29	0.14	↘	0.33	0.33					*	*		*	*		*	*					1.00		↘				*	*	
細菌性髄膜炎																	*	*												
無菌性髄膜炎																	*	*												
マイコプラズマ肺炎	0.25	0.13	↘										2.00	1.00	↘	*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注)・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。

・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数があったことを示します。

※2025年4月7日から急性呼吸器感染症(ARI)が定点把握対象疾患となりました。ARI定点から報告される症例は、咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のどれか1つの症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例です。



【第36週の保健所別報告数】

<患者報告数>

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢	
		患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数
急性呼吸器感染症定点	インフルエンザ	64	2.56	9	1.00							2	1.00	2	1.00	10	5.00	33	16.50	8	4.00
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	38	1.52	14	1.56	9	4.50					1	0.50	7	3.50	5	2.50	2	1.00		
	急性呼吸器感染症	814	32.56	286	31.78	154	77.00	33	16.50	21	10.50	47	23.50	117	58.50	54	27.00	55	27.50	47	23.50
小児科定点	RSウイルス感染症	14	1.08	11	2.20							2	2.00			1	1.00				
	咽頭結膜熱	3	0.23	3	0.60																
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.08			1	1.00														
	感染性胃腸炎	39	3.00	18	3.60			1	1.00	1	1.00	1	1.00	17	17.00	1	1.00				
	水痘	1	0.08	1	0.20																
	手足口病	37	2.85	17	3.40	3	3.00			7	7.00	1	1.00	6	6.00	1	1.00	2	2.00		
	伝染性紅斑	2	0.15			2	2.00														
	突発性発しん	6	0.46	3	0.60	1	1.00			1	1.00			1	1.00						
	ヘルパンギーナ	7	0.54	3	0.60									4	4.00						
	流行性耳下腺炎	2	0.15	1	0.20			1	1.00												
	川崎病																				
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*
	流行性角結膜炎	1	0.14	1	0.33			*	*	*	*	*	*							*	*
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*								
	無菌性髄膜炎											*	*								
	マイコプラズマ肺炎	1	0.13							1	1.00	*	*								
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*								
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*								

・定点あたり患者報告数(人／定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「＊」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

<定点医療機関数>

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
急性呼吸器感染症定点	25	9	2	2	2	2	2	2	2	2
小児科定点	13	5	1	1	1	1	1	1	1	1
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週～35週	36週	
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	9820	42	1
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	1		
	細菌性赤痢	51		
	腸管出血性大腸菌感染症	2756	32	4
	腸チフス	26		
	バラチフス	14		
四類	E型肝炎	456	4	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	264	1	
	エキノкокクス症	16		
	エムボックス	115		
	黄熱			
	オウム病	5		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	4		
	キャサヌル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	6		
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	133		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎	1		
	炭疽			
	チクングニア熱	4		
	つつが虫病	62	1	
	デング熱	77		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニバウイルス感染症			

類型	疾患名	(人)		
		1週～35週	36週	
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	334		
	日本脳炎	2		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	1		
	ペネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ボツリヌス症			
	マラリア	33		
	野兔病			
	ライム病	3		
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽	1		
	レジオネラ症	1681	18	
	レプトスピラ症	6		
	ロッキー山紅斑熱			
五類	アメーバ赤痢	332	1	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	144	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	664	11	
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	17		
	急性脳炎	336	1	
	クリプトスポリジウム症	6		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	105		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	875	3	1
	後天性免疫不全症候群	623	1	
	ジアルジア症	28		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	397	4	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	41		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1915	8	
	水痘(入院例に限る)	592	5	1
	先天性風しん症候群			
	多剤耐性緑膿菌感染症	161	1	
	梅毒	7700	14	
	播種性クリプトкокクス症	115		
	破傷風	70	1	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	55	2	
	百日咳	4212	30	1
	風しん	4		
	麻しん	550		
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	10		

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が大館保健所管内から2人、由利本荘保健所管内から1人、横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の劇症型溶血性レンサ球菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の水痘(入院例に限る)が能代保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の百日咳が秋田中央保健所管内から1人、報告されました。

感染症の集団発生報告

手足口病2件、RSウイルス感染症1件、かぜ様症状2件の集団発生報告がありました。

事例の種類	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状	備考
				利用者 (園児、入所者等)	職員	計			
手足口病	秋田市	教育・保育施設	9/1	50名のうち11名	19名のうち0名	11名	8/25～9/1	発疹、発熱、咽頭痛、嘔吐	
	大仙	教育・保育施設	9/3	80名のうち12名	34名のうち0名	12名	8/24～9/3	発疹、発熱	
RSウイルス感染症	秋田市	社会福祉施設	9/3	21名のうち18名	42名のうち1名	19名	8/27～8/31	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁	5名：RSウイルス
かぜ様症状	北秋田	社会福祉施設	9/1	157名のうち15名	100名のうち0名	15名	8/23～9/1	発熱、咽頭痛、咳	
	由利本荘	医療機関	9/1	40名のうち8名	38名のうち3名	11名	8/25～9/1	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁	

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

※インフルエンザの集団発生報告は4ページに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。



2026/2027シーズン（2026年第36週：8月31日～） インフルエンザ情報

■インフルエンザの発生規模が、 流行の目安である1.00(人／定点)を超えました

例年、インフルエンザの流行は11月頃に始まり5月頃まで続きます。しかし2026年は、全国では第34週(8月17日～8月23日)に定点あたり患者報告数が1.11となり、流行開始の目安とされる1.00を上回ったことから、例年よりも早い流行期入りが発表されました。

秋田県においても今週2.56となり、施設での集団発生(2件)も報告されています。今後、流行の拡大が予想されますので、地域の流行状況に注意し、こまめな手洗い、消毒、咳エチケットなど基本的な感染防止対策を心がけましょう。

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

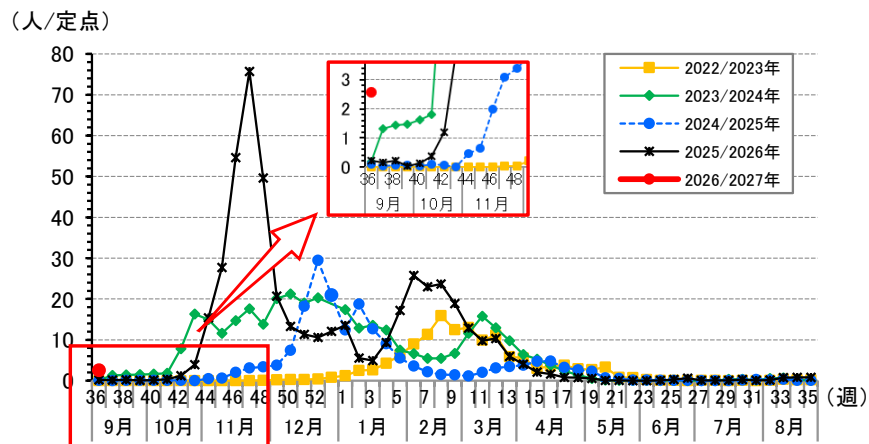


図 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

・インフルエンザに関して、厚生労働省のホームページでご覧いただけます。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/influenza/index.html

インフルエンザ入院サーベイランス

表 インフルエンザによる入院患者報告数(人)

* 2025/2026シーズン累計(9月4日現在)		2026年第36週
全国	秋田県	秋田県
24929	379	11

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

* 2025/2026シーズン(2025年第36週～2026年第35週: 2025年9月1日～2026年8月30日)

社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	型
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	横手	教育・保育施設	8/31	60名のうち 38名	15名のうち 4名	42名	8/28 ～ 8/31	A
2	横手	高齢者施設	9/2	25名のうち 4名	23名のうち 3名	7名	8/31 ～ 9/2	A

【今シーズンの累計報告数】 2施設(教育・保育施設 1、社会福祉施設 0、高齢者施設 1、医療機関 0)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



2026年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

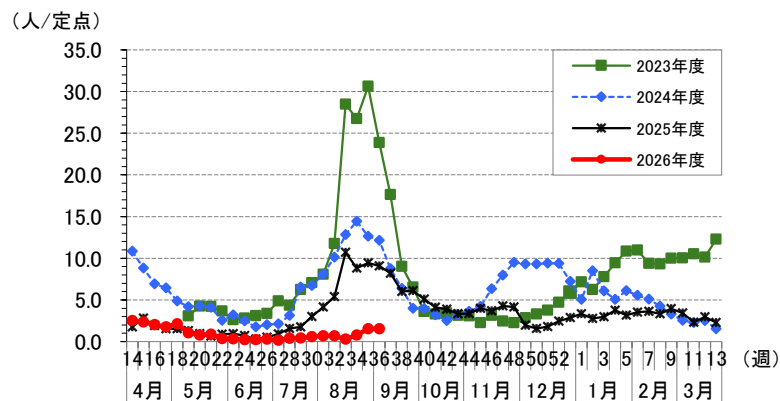


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

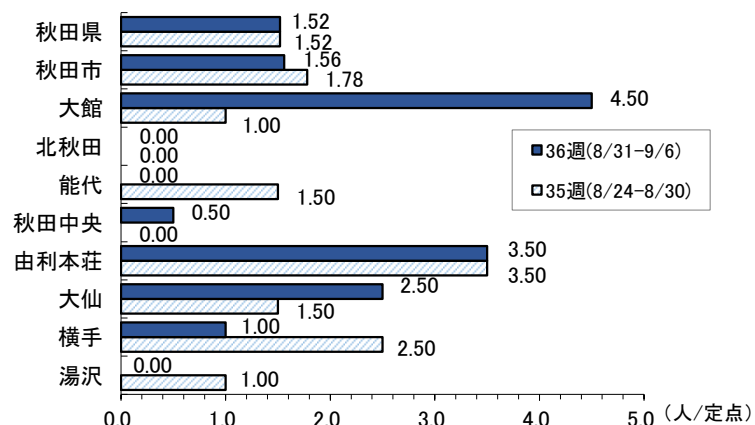


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

- ・定点あたり患者報告数は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。
- ・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2026年第1週～2026年第35週		2026年第36週
全国	秋田県	秋田県
13699	245	3

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	由利本荘	教育・保育施設	9/1	111名のうち 23名	28名のうち 1名	24名	8/21～9/1	発熱、咳、鼻汁
2	横手	教育・保育施設	9/2	31名のうち 5名	11名のうち 0名	5名	8/30～9/2	発熱、咽頭痛

【2026年度の累計報告数】27施設(教育・保育施設9、社会福祉施設3、高齢者施設11、医療機関4)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



RAPIDS<weekly> Report on Akita Prefectural Infectious Disease Situation

<https://idsc.pref.akita.jp/kss/>

秋田県感染症発生情報＜週報＞

お問い合わせ先：秋田県健康福祉部保健・疾病対策課 TEL: 018-860-1427

作成：秋田県感染症情報センター（秋田県健康環境センター内）

2026年第36週(8月31日～9月6日)

【注意報・警報の発生状況】

疾 患 名	注 意 報	警 報
	保健所（発生規模）	保健所（発生規模）
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある（終息していない）ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

*2025年4月7日からは、眼科定点から報告のある2疾患のみ注意報・警報発令の対象となりました。

対象疾患	注 意 報	警 報		対象疾患	注 意 報	警 報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
急性出血性結膜炎	-	1	0.1	流行性角結膜炎	-	8	4

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		